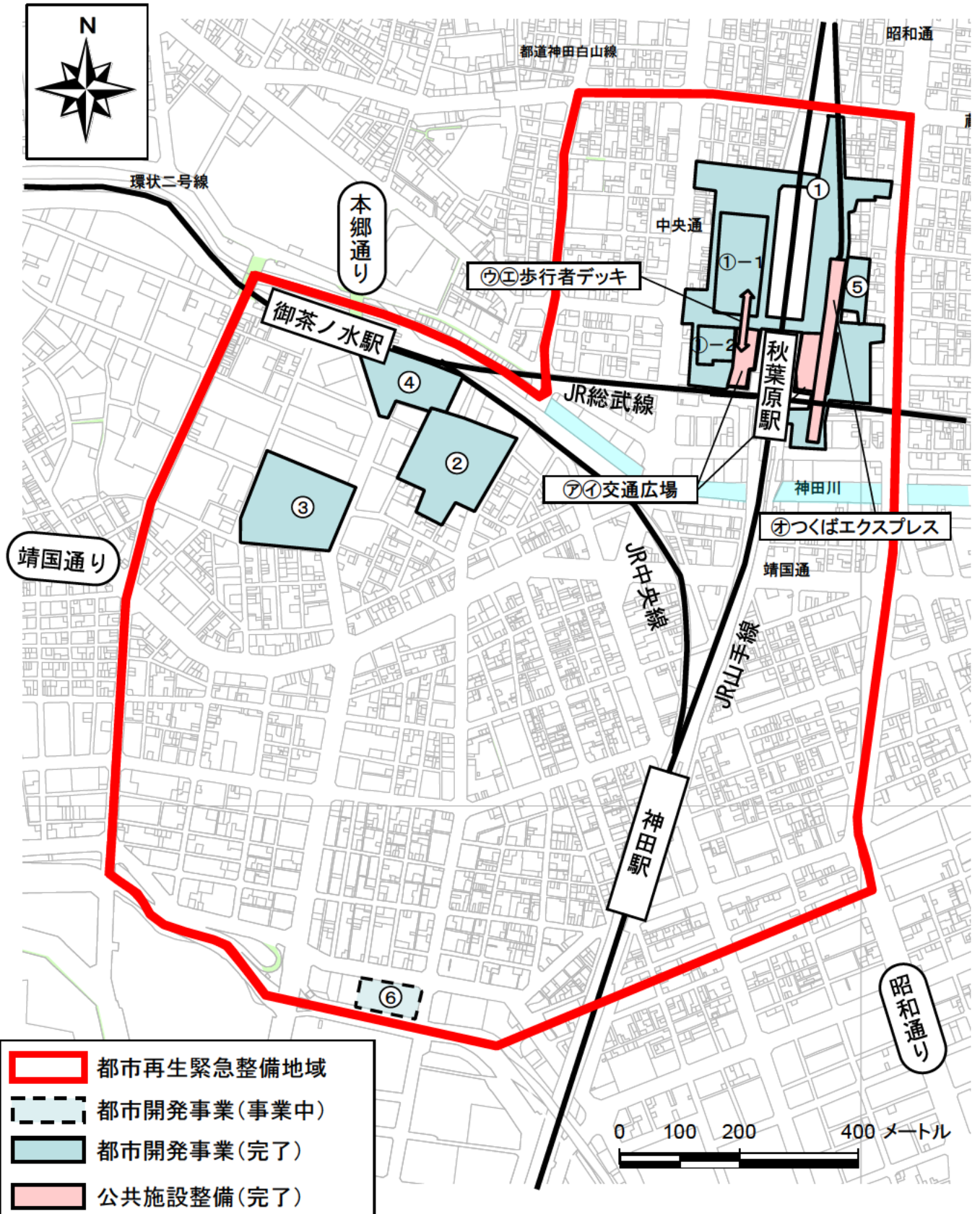


秋葉原・神田地域<157ha>



※着手とは、法定事業の場合は、事業認可時点、任意事業の場合は、建築本体工事の着工時点を指します。

プロジェクト一覧

都市名	緊急整備地域名称	指定面積 (ha)	No	プロジェクト名称	
				名称	通称名等
東京都	秋葉原・神田地域	157		【都市開発事業】	
			1	秋葉原地区開発計画(土地区画整理事業)	
			1-1	秋葉原クロスフィールド(UDXビル)	秋葉原UDXビル
			1-2	秋葉原クロスフィールド(ダイビル)	秋葉原ダイビル
			2	神田淡路町二丁目西部地区	WATERRAS
			3	神田駿河台三丁目9地区	三井住友海上火災株式会社
			4	神田駿河台四丁目6地区	御茶ノ水ソラシティ
			5	神田練堀町地区	住友不動産秋葉原駅前ビル・グランヴィスタ神田練堀町
			6	内神田一丁目地区	
				【公共施設整備】	
			ア	交通広場	
			イ	交通広場	
			ウ	屋外貫通通路	
			エ	人工地盤上空地(歩行者デッキ)	
			オ	つくばエクスプレス	

秋葉原・神田地域のプロフィール

(令和3年4月1日現在)

1. 地域の概要

つくばエクスプレスによるターミナル機能の充実や、電気街等の既存の集積を生かした大規模跡地におけるIT関連産業拠点の形成により、世界からも注目されるコンテンツを生み出すことが出来る活力にあふれた街を形成。

神田等では、問屋や老舗など地区固有の特性を生かしつつ、小規模な敷地の集約化などにより、定住人口の確保と安全な市街地の形成を目指す。

2. 主要プロジェクト

プロジェクト名 (地図上の位置①)	秋葉原地区開発計画（土地区画整理事業）	
所在地／面積	千代田区外神田一丁目、外神田四丁目、神田佐久間町一丁目、神田花岡町、神田松永町、神田相生町、神田練塀町、台東区秋葉原	約8.76ha
用途地域	商業地域	
主用途	産学連携施設、商業、業務ほか	
延床面積		
事業者	東京都	
着工～竣工	平成9年4月～平成24年3月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	土地区画整理事業の都市計画決定 (H8.4)	
建築投資額	約346億円 (区画整理事業費)	
進捗状況	平成5年12月 常磐新線（秋葉原～新浅草）、補助319号線都市計画決定 平成8年4月 土地区画整理事業、補助323・324・325号線都市計画決定 平成9年4月 事業計画決定 平成10年4月 仮換地指定（第1回） 平成14年3月 公募による秋葉原駅前都有地売却 平成17年8月 つくばエクスプレス開業 平成19年12月 秋葉原タウンマネジメント株式会社設立 平成24年3月 土地区画整理事業完了	



プロジェクト名 (地図上の位置①-1)	秋葉原クロスフィールド (秋葉原UDXビル)	
所在地 / 面積	千代田区外神田一丁目、四丁目	約1.1ha
プロジェクト名 (地図上の位置①-2)	秋葉原クロスフィールド (秋葉原ダイビル)	
所在地 / 面積	千代田区外神田一丁目	約0.4ha
用途地域	商業地域	
主用途	UDX: 事務所、集会場、店舗、展示場 ダイビル: 事務所、店舗、産学連携スペース	
延床面積	UDX: 約161,000㎡ ダイビル: 約50,000㎡	
事業者	UDX: ユーディーエックス特定目的会社 ダイビル: ダイビル(株)	
着工 ~ 竣工	UDX: 平成15年8月 ~ 平成18年3月 ダイビル: 平成15年5月 ~ 平成17年3月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	民間都市再生事業計画認定 (UDX) 認定事業者: ユーディーエックス特定目的会社 認定年月日: H15.10.24	
建築投資額		
進捗状況	平成14年2月 東京都の秋葉原駅前都有地の売り払い公募買受者として決定 平成14年3月 土地売買契約を締結 平成15年10月 民間都市再生事業計画の国土交通大臣認定 平成17年3月 ダイビル竣工 平成18年3月 UDX竣工	
プロジェクト名 (地図上の位置②)	淡路町二丁目西部地区 (WATERRAS)	
所在地 / 面積	千代田区神田淡路町二丁目	約2.2ha
用途地域	商業地域	
主用途	住宅、事務所、店舗	
延床面積	約132,730㎡	
事業者	市街地再開発組合	
着工 ~ 竣工	平成22年3月 ~ 平成25年3月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	再開発、都市再生特別地区 提案者: 淡路町二丁目地区再開発準備組 合理事 決定告示年月日: H19.4.6 現行用途地域/容積率: 商業地域/515% (北街区) 商業地域/500% (南街区) 容積率の最高限度: 990% (北街区) 550% (南街区)	
建築投資額		
進捗状況	平成13年4月 準備組合設立 平成19年4月 決定告示 平成22年3月 着工 平成25年3月 竣工	



プロジェクト名 (地図上の位置③)	神田駿河台三丁目9地区(三井住友海上火災保険株式会社)	
所在地 / 面積	千代田区神田駿河台三丁目9番ほか	約2.2ha(うちA地区0.7ha) (うちB地区1.2ha)
用途地域	商業地域	
主用途	事務所、店舗、交流施設、 都市計画地域冷暖房施設など	
延床面積	約142,000㎡	
事業者	三井住友海上火災保険(株)	
着工～竣工	平成20年8月～平成24年2月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	都市再生特別地区 提案者：三井住友海上火災保険(株) 決定告示年月日：H20.6.20 現行用途地域/容積率：商業地域/518% 容積率の最高限度：710%(地区全体) 1,120%(A地区)530%(B地区)	
建築投資額		
進捗状況	平成20年1月 都市再生特別地区の提案 平成20年5月 東京都都市計画審議会 平成20年6月 決定告示 平成20年8月 工事着手 平成24年2月 竣工	
プロジェクト名 (地図上の位置④)	神田駿河台四丁目6地区(御茶ノ水ソラシティ)	
所在地 / 面積	千代田区神田駿河台四丁目6番	約1.3ha
用途地域	商業地域	
主用途	事務所、店舗、文化交流施設、 教育関連施設 他	
延床面積	約102,000㎡	
事業者	駿河台開発特定目的会社	
着工～竣工	平成22年11月～平成25年3月	
関連予算 (国・自治体)		
特例措置適用等	都市再生特別地区 提案者：駿河台開発特定目的会社 決定告示年月日：H22.3.5 現行用途地域/容積率：商業地域/554% 容積率の最高限度：970% 民間都市再生事業計画認定	
建築投資額		
進捗状況	平成21年10月 都市再生特別地区の提案 平成22年2月 東京都都市計画審議会 平成22年3月 決定告示 平成22年11月 工事着手 平成25年3月 竣工	



プロジェクト名 (地図上の位置⑤)	神田練塀町地区				
所在地 / 面積	千代田区神田練塀町	約0.5ha			
用途地域	商業地域				
主用途	住宅、店舗、事務所等				
延床面積	約30,799 m ²				
事業者	神田練塀町地区市街地再開発組合				
着工～竣工	平成29年4月～令和元年8月				
関連予算 (国・自治体)					
特例措置適用等	第一種市街地再開発事業				
建築投資額					
進捗状況	<p>平成26年 1月 都市計画決定 平成27年 6月 組合設立認可 平成29年 4月 着工 令和元年 8月 竣工</p>				
					
			プロジェクト名 (地図上の位置⑥)	内神田一丁目地区	
			所在地 / 面積	千代田区内神田一丁目	約1.0ha
			用途地域	商業地域	
			主用途	事務所、店舗等	
			延床面積	約85,000m ²	
			事業者	三菱地所株式会社	
			着工～竣工	令和4年5月～令和7年12月	
			関連予算 (国・自治体)		
			特例措置適用等	都市再生特別地区 提案者：三菱地所株式会社 都市計画決定：R2.10.6 現行用途地域/容積率：商業地域/800% 容積率の最高限度1,400%	
建築投資額					
進捗状況	令和2年10月 都市計画決定 令和3年2月 施行認可				
					

3. 公共施設等		地域整備方針への記載有無 民間都市再生事業との関連
施設名 (地図上の位置㊦㊧)	交通広場（2箇所）	○地域整備方針記載「有」 ①：秋葉原UDXビル アクセスの向上 ②：秋葉原ダイビル アクセスの向上
着工～竣工	平成13年度～平成17年度	
備考・進捗	土地区画整理事業により整備 竣工済	
施設名 (地図上の位置㊨㊩)	屋外貫通通路、人工地盤上空地（歩行者デッキ）	○地域整備方針記載「有」 ①：秋葉原UDXビル アクセスの向上 ②：秋葉原ダイビル アクセスの向上
着工～竣工	平成15年度～平成17年度	
備考・進捗	竣工済	
施設名 (地図上の位置㊪)	つくばエクスプレス	○地域整備方針記載「有」 ①：秋葉原UDXビル アクセスの向上 ②：秋葉原ダイビル アクセスの向上
着工～竣工	平成17年8月24日開業	
備考・進捗	秋葉原駅設置	
4. 関連協議会設置・開催状況等		
5. 地方公共団体担当セクション/担当者/連絡先		
東京都都市整備局 都市づくり政策部開発企画課	担当者 内田 E-mail S0000172@section.metro.tokyo.jp	TEL 03-5388-3337
6. 特記事項		